

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和07年04月08日

計画の名称	都市公園の長寿命化と安全で安心な公園整備計画（重点）（防災・安全）													
計画の期間	平成30年度 ～ 令和04年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	山形市													
計画の目標	山形市の管理する都市公園は、大多数が災害時の避難場所に指定されているが、開設から30年以上経過している公園が半数であり、施設の老朽化が課題となっている。 その中でも特に老朽化が顕著である、健全度調査により健全度Dに判定された公園施設及び耐用年数の9割を超過した公園施設の更新工事を実施し、全ての人々が安全にかつ安心して利用できる都市公園にする。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		736	A	736	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29末		H34末
1	点検調査で改善が必要とされた公園施設の改築更新を推進する（55.8%増加）			
	改善が必要とされた公園施設のうち、H30～H34年度内に健全となった公園施設（重点事業適合施設）の割合を算出する （改善が必要な公園施設の健全化率）＝健全化が完了した施設数（重点事業適合施設）／（改築更新が必要な施設数）	0%	%	55%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	山形市	直接	山形市	－	－	山形市公園施設長寿命化 対策支援事業（重点）	6 9 公園施設の改築	山形市	■	■	■	■	■	482		策定済
	A12-002	公園	一般	山形市	直接	山形市	－	－	山形市公園施設長寿命化 対策支援事業（重点）（ 5 か年老朽）	健全度D判定等緊要な対応が 必要な公園施設の改築 N=39 公園	山形市			■	■	■	214		策定済
	A12-003	公園	一般	山形市	直接	山形市	－	－	山形市公園施設長寿命化 計画策定事業（重点）	2 3 0 公園施設の調査	山形市					■	40		－
											小計						736		
											合計						736		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
公園緑地課で数値目標達成状況や事業効果の発現状況を検証した。	令和5年度（整備計画の完了年度の翌年度）
	公表の方法
	山形市のホームページに掲載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	計画的に事業を進め、全ての目標値を達成することができた。また、計画の目標通り施設の老朽化、段差等の課題が解消でき、事業の効果の向上が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業及び公園施設長寿命化対策支援事業においては、新しく策定した整備計画を基に引き続き事業を進めていく。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	点検調査で改善が必要とされた公園施設の更新を推進する。		
	最 終 目標値	55%	目標通り達成することができた。
	最 終 実績値	61%	